

417通路を起因物とする死傷災害100事例（-2017年）

No	年	月	発生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	小業種	労働 者規 模
1	2017	12	19~20	駅近くにある車庫前の民家付近で、子供がいたので注意をし、車庫へ戻ろうとしたところ道路で転倒し、骨折した。	65	2	40201	100 ～ 299
2	2017	12	21~22	作業場構内に到着後、下車してセンター内へ向かう道中において、駐輪場付近を通過中、原付バイクのエンジンオイルのような液体が地面に漏れており、それで足を滑らせて尻もちをつき、救急車で搬送された。	39	2	170101	100 ～ 299
3	2017	12	19~20	1F作業場の日配冷蔵庫前通路で、床に置かれた玉子のケースに気づかず躓いて転倒し、右膝を強打した。痛みがあったが勤務を続け、翌日に受診したところ、右膝頸骨骨折と診断された。	67	2	80201	100 ～ 299
4	2017	12	15~16	冷凍倉庫内で、休憩室へ移動するために歩いていたときに、ゆっくり歩かなくてはならない環境の中、移動を少し急いだことにより転倒し、その際に右手を強くついてしまったため、右手首を負傷した。	43	2	170101	500 ～ 999
5	2017	12	18~19	店舗営業時間終了後、残った商品を指定された製造工場内の冷蔵庫に入れるため、工場内を歩行していた際、工場内清掃中の現場が、モップによる拭き清掃のため表面が濡れていたため、滑って転倒し、左腕を床に打ちつけた。	56	2	10104	30～ 49
				通勤後、車を降りて会社の玄関に向かって歩いている時に地面が凍っていた為転んでしまった。その日は気温が低く、水				100

6	2017	12	7~8	が少し出ていた箇所が凍ってしまっていた。消雪パイプから水が出ていたので解けているだろうと思い込み踏み出したところ実際は解けきれておらず滑って転び、左ひじに負荷がかかり骨折した。	57	2	11703	~ 299
7	2017	12	14~15	ホテル屋上の排水口の清掃作業をする為に、屋上に上がり2~3歩目で左足が滑りたおれた。屋上にはサンダルで上がり、倒れて左足が痛く立ち上がれなかった。	69	2	140101	1~9
8	2017	12	18~19	業務が終了し駐車場に向かう途中で、会社敷地内の花壇のブロックがあることに気付かず、ブロックにつまずき転倒し、負傷した。	42	2	11502	50~ 99
9	2017	12	10~11	会社敷地内で、仕事終了後、駐車場に停めてある自分の車のところに歩いて向かっているときに、路面が凍っており滑って両足を上にあげた状態で仰向けに転んでしまった。幸いに頭は打たなかったが、腰と左肩を打撲し、また転んだ衝撃でむち打ちの様に頸部に痛みを感じた。	69	2	10109	30~ 49
10	2017	12	13~14	午後からの勤務のため、職員駐車場に到着後、車を駐車し、10cm程の積雪・圧雪の中、保育園に向かって歩き出した。保育園入口の10m程手前で足を滑らせ、バランスをくずしその拍子に左手を、凍っていた路面に打ちつけた。静かに立ち上り、保育園に到着したが、左側手首に強い痛みがあるとの申し出があったので、整形外科を受診したところ、左手首の骨折との診断を受けた。	69	2	130201	30~ 49
11	2017	11	14~ 15	当社の駐車場（店舗併設の屋根付の駐車スペース）にて、お客様が車の駐車のため後進していたところに被災労働者が出くわしてしまい慌てて避けようとしたところ足を滑らせ、前のめりに倒れてしまい咄嗟についた右手を骨折し顔には擦り傷を負ってしまった。この時駐車場の床は雨のせいで湿っており、滑り易い状態となっていた。負傷後すぐに病院を受診	73	2	140201	1~9

				している。				
12	2017	11	11~ 12	客室に清掃に入った時に、玄関で滑って右手をついて右手首を骨折した。	65	2	140101	10~ 29
13	2017	11	9~ 10	倉庫より、資材を搬出している時、倉庫と地面の段差（25 cm）を踏み外し、右足かかとを負傷した。	43	3	30209	1~9
14	2017	11	16~ 17	環境ごみ不法投棄収集作業中、足元の段差に気付かずに、段差を踏み外し、転倒した。地面で右脚を強打し、負傷した。痛みはあったがセンターに帰所後、動けなくなり救急車で病院を受診したところ、骨折が判明しそのまま入院となった。	56	2	150103	100 ~ 299
15	2017	11	16~ 17	夕刊配達中、配達を終え道路に停めた自転車まで戻る途中、庭の砂利で足をとられバランスを崩し右足小指を負傷した。	61	3	80205	10~ 29
16	2017	11	1~2	コンベアーに生地を流す作業が終了した為、オペレーターから生地を取り除くためのヘラを持って来るように依頼された。ラインが止まってしまう恐れがあったので急ぎ足で歩いていた為、コンベアーのコーナーの所で滑って転倒する。その際に床に設置してあるゴミ箱の縁に、左脇腹を打ちつけてしまう。	58	2	170101	100 ~ 299
17	2017	11	16~ 17	コンビニエンスストア店舗内にて納品された商品（パン）を売場の商品棚に陳列作業中、一緒に作業していた他の従業員が移動するのを避けようとしてバランスを崩して躓いてしまい、そのまま膝を床についた為、受傷した。	65	3	80209	30~ 49
18	2017	11	14~ 15	合材工場において、ダンプの荷台で合材にシートを掛ける作業が終わりダンプから降りる時、ステップから滑り落ちた際、右膝を強打負傷したものである。	64	2	10101	100 ~ 299
19	2017	11	14~ 15	介護施設の和室にて、袋入りの皿を片付けようと小上がりを上がろうとした。手摺りを握り、右足を小上がりに上げ、左手に力を入れようとした際、手摺り支柱のガタツキ及び右足	64	2	80409	50~ 99

				の滑りにより、右側方向に回転しながら倒れ込み、両手を受傷し、前差し歯を破損した。				
20	2017	11	16～ 17	被災者は、工場2階・4番冷凍室において、具材の運搬作業中、冷凍室の床が凍っていたのに気付かず、足を滑らせて転倒し、腰を強打した。	64	2	10109	500 ～ 999
21	2017	10	9～ 10	事務所内で外出準備中自分の机に向かっている時、事務所内にある床面の段差につまずき、転倒した際に左手を床面につき手首の骨折と左ひざを打撲。	50	2	80209	50～ 99
22	2017	10	10～ 11	当館客室において、清掃中に自分が持っていたビニールの端を踏んで滑り、転倒した。その際、洗面の柱のところで右肩と右耳を打ち負傷した。	67	2	140101	50～ 99
23	2017	10	9～ 10	現場のごみステーションは積み込み位置が斜面になっており、可燃ごみ収集中に左足を滑らせ、そのまま左肩を地面に強打した。	41	2	150103	50～ 99
24	2017	10	18～ 19	荷物を積む際、トラック運転席より降りた時に窪みに右足をとられ捻ったものである。	43	19	40301	30～ 49
25	2017	10	10～ 11	納品先の会社で荷物を運んでいる時にマンホール横の出っ張っていたアスファルトに躓き、左くるぶしを骨折した。	49	2	130201	50～ 99
26	2017	10	11～ 12	菓子包装室で作業中に包材を取りに保管場所に向かう途中、作業中の方の足に引っ掛かり、前のめりに四つん這いの体勢で転倒。その際、両手と両膝を強打し、膝が腫れてきた。	68	2	10104	50～ 99
27	2017	10	13～ 14	SGボートレースダービー開催中の4階舟券売り場に於いて電話の呼び出し音が鳴った為、急いで電話機へ向かった処、床につまずき、前のめりに転倒し右肩を強打した。右肩が痛い ため仕事を切り上げ帰宅。病院を受診。X線CTスキャンを撮ったところ、右肩甲骨にヒビが入っているとの診断され整形外科で再度診てもらう様にと言われ、病院を受診、診断の	70	2	150101	100 ～ 299

				結果左肩甲骨にヒビが入っていた。				
28	2017	10	11～ 12	営業活動中にお客様宅へ伺う際、つまずいてしまい右足首を捻り負傷。	23	2	90209	30～ 49
29	2017	10	16～ 17	倉庫内でパレットに5段積してあった南京袋（70c×60c×重さ50g）が乱雑に積んであったので、手カギを使い直そうと、袋に手カギを掛けたところ、右横に倒れ右足太ももつけ根あたりを骨折した。	57	3	11709	50～ 99
30	2017	10	11～ 12	営業所車庫内で、営業所のタイヤホイールを車両から降ろして所定の保管場所へ運ぶ作業中、一人でタイヤホイールを持ち車庫内を移動中、車庫内の凹みに左足をとられバランスを崩した時、左足に痛みを感じた。すぐ足を確認したところ甲の部分が腫れていた。	54	19	40202	100 ～ 299
31	2017	9	14～ 15	小学校給食室の洗浄室内で、使用後のトレイ400枚がのせてある移動式の台を布手袋を着用して、食器搬入口付近に移動中、台のキャスター部分がグレーチング（溝）設置箇所ではバランスを崩し、トレーと一緒に倒れた、元に戻そうと台の下を持ち上げようとした際、台の外枠の角部分内側で、左手の人差し指の第一関節部分を裂傷した。	39	8	10109	1～9
32	2017	9	9～ 10	配送先敷地内にて、10cmぐらいの段差を踏み外し転倒して、左足首骨折と頭部打撲をした。	66	2	80209	10～ 29
33	2017	9	12～ 13	幼稚園近くの中央公園で、運動会の道具を走って運ぶ際に、公園の入り口のコンクリート上で左足が砂により滑ったため、右足が段差にひっかかって転倒し、右足首を骨折した。	53	2	120109	10～ 29
34	2017	9	11～ 12	事業所内の倉庫間移動中に梱包用の複数の靴入り箱を手で持って運んでいる時に、足元が見えにくい状況の為、砂利道を通り足が滑った為、転倒した。	52	2	80109	10～ 29
				夜勤帯の巡回中患者よりトイレ介助の要望があり、トイレへ				

35	2017	9	1~2	誘導し介助後病室誘導を行う。病室内は就寝時刻であり消灯された状態で、多床室ということもあり電気をつけず臥床介助を行っていた。明かりは出入り口横にあるフットライトのみであり、介助を行っていた際に1歩後ずさりをしたところ患者のくつがそこにあり、そのくつに足がからまりバランスを崩したところから、後ろ向きに転倒、左殿部、腰部、左背部を強打する、明かりが介助を行っていたベッドの方まで届いていなかったため、くつがみえていなかった状況がある。	38	2	130101	50~ 99
36	2017	9	17~ 18	二輪車で配達中、林道の下り坂を走行した際、路面が砂利からコンクリート舗装に切り替わるところでバランスを崩し、道路の右側に二輪車が寄っていた。危険を感じブレーキをかけたところ、道路右端の路面には落ち葉や砂利があったため後輪がロックし、左側に転倒した。	52	2	110101	100 ~ 299
37	2017	9	14~ 15	営業所内において、自席で書類作成中、事務員電話対応中に店頭へお客さまの来店があり代わりに店頭へ出ようとした際、書類ラックに足が引っかかり転倒し、受傷した。後日、MRIをとり骨折が判明した。	58	2	90103	10~ 29
38	2017	8	9~ 10	調整池掘削及び生コンクリート打設作業中、地盤が粘性土でもあって足元が悪かった。そのため、コンクリート打設用の仮設鉄板に足を滑らせ、左膝付近を怪我した。	25	2	30302	10~ 29
39	2017	8	16~ 17	冷凍保管庫にある半製品を台車で運び出すため、庫内に入り半製品の入ったダンボールを取ろうとした際、右足が滑りバランスを崩した。その際、前のめりに四つん這いの状態で転倒し、両手・両膝を床で打った。	67	2	10101	300 ~ 499
40	2017	8	11~ 12	管理物件の外周を巡回中、躓いて転倒し、膝を強打した。	75	2	150101	100 ~ 299
				業者を浄化槽の場所まで案内するときに、建物と建物の間に				

41	2017	8	19~ 20	ある敷地内の通路を、左手に懐中電灯・筆記用具・眼鏡・浄化槽の鍵を持ち歩いていたとき、足元に注意していなかったため、躓いて転んでしまった。なお、石畳の小さな段差に躓いたのか、近くにあったドア止めに躓いたのかは定かではない。	68	2	130201	100 ~ 299
42	2017	8	9~ 10	住宅地の狭隘道路（市道）において通信引込線の張替え作業を行うため、高所作業車を車道に駐車し、作業を開始しようとした際、後方から来たゴミ収集車が高所作業車の横を通過出来そうになかったため、被災者が高所作業車を移動させようと運転席に向けて車道の側溝の上を歩いていたとき、側溝の蓋（グレーチング）が側溝の中に落ちると同時に足を取られ、側溝に足を落して被災した。側溝の現場打ちのコンクリート製で蓋（グレーチング）がきっちりと噛み合う構造にはなっておらず、中に落ちやすい状態になっていたと推定される。	65	1	30301	10~ 29
43	2017	8	20~ 21	店内キッチンで業務中、洗い場付近の排水溝の上で足を滑らせ転び、近くにあったゴミ箱の角に脇腹を強くぶつけた。	56	2	140201	30~ 49
44	2017	8	16~ 17	店舗厨房内シンク付近で、倉庫に資材を取りに行く途中に、水にぬれた床において、足を滑らせて床に尻をつき臀部を打って受傷した。	49	2	140201	50~ 99
45	2017	8	9~ 10	キャディの仕事で、枯れ枝につまずき足首をひねって転倒した。	49	2	140301	50~ 99
46	2017	7	16~17	工場内にて、原料の砂10~15kgの入ったプラスチック製の箱を作業場から処分場所までの約15mの距離を運ぶ際に床に散乱していた砂で足を滑らせ前のめりに転倒した。起き上がろうとした時に腰から左足にかけて痛みを覚えたが、その後、通常通り勤務を継続した。後日、痛みが激しくなり、左坐骨神経痛と診断された。	37	2	10909	1~9

47	2017	7	10~11	体育館入り口前で、児童を並ばせようとして右手を挙げて後ろ向きに進んでいた時車止めに踵があたり転倒し左手を地面に打ちつけた。	55	2	130201	10~29
48	2017	7	18~19	厨房で夕方の洗浄準備中に洗浄室出入口付近にあった大型扇風機に足を引っかけて転倒。 その際、隣の配膳車に頭をぶつけて額を切り、6針縫った。	66	2	140201	10~29
49	2017	7	15~16	ホテル内レストランの調理場を歩行中、他のスタッフが床の清掃中で床が濡れていたため、足を滑らせ右足を捻った。 右足甲部分の捻挫と診断された。	63	19	140309	30~49
50	2017	7	3~4	読者宅ポストに新聞投入後バイクに戻る際に転倒して、左手首を骨折した。	64	2	80205	10~29
51	2017	7	16~17	2歳児の保育室で、床に左手をついて座り朝の視診をしていたところ、走って隣に滑り込んできた男児に膝で左中指を踏まれ、痛みを感じた。 その後、左中指に触れると痛い状態がしばらく続き、右中指も同様に痛み出す。 今は両手首と両親指に痛みがあり、物を握ったり掴んだりが困難な状態。	73	2	150101	1000~9999
52	2017	7	17~18	食堂から厨房に入る際、床が濡れていて滑って転倒、右手を床につき痛めた。	67	2	140201	1~9
53	2017	7	16~17	堤体右岸斜面を、親綱ロリップを使用して降りたのち平場でロリップを外して移動した際に、測線明示用のコンクリート釘が靴底に引っかかって転倒して、右足を受傷した。	56	2	30101	1~9
54	2017	6	10~11	事業所倉庫で商品のピッキング作業中に発生した。 新しくピッキングした商品を、既にピッキングし終えた商品のパレットに移す際に、3列ある商品列の真中に載せようとしたが、足元が悪かったためバランスを崩した。 その際、左側商品の上に左手の小指を載せていたため、捻って負傷したものである。	57	7	80109	10~29

55	2017	6	16～ 17	シーツ交換を行っている時、側にあったソファに足が引っ掛かり、後方に転倒し、頭部と腰部を打撲した。	60	2	130101	500 ～ 999
56	2017	6	10～ 11	配達のため機動車を停止させ、キャリーボックスから配達物を取り出そうとしたところ、直前に配達したお客さま宛の配達物をお渡ししていないことに気が付き、配達物を手に持ってお客さま宅に戻ろうとした。雨に濡れて滑りやすくなっている退避駐車スペースを小走りで横切った際、足が滑って転倒し、配達物を手に持っていたため受け身がとれず、背中から着地し、緊急搬送された。	46	2	110101	500 ～ 999
57	2017	6	9～ 10	古紙・衣類収集作業中、片手に段ボールを持ち、前方の段ボールを取りに向かっていたところ、交通標識下部の歪曲している部分に左足が引っ掛かって転倒した時、咄嗟に右手を地面に着いたことにより、右手、右手首付近を負傷した。	60	2	150103	100 ～ 299
58	2017	6	15～ 16	店内の客用トイレにて床の清掃中に、洗浄後にモップ掛けをしていた際、足を滑らせ転倒し、右足太ももと尻を受傷した。	56	2	80209	100 ～ 299
59	2017	6	13～ 14	館内の昼食会場で、会場の後片付けの手伝いの作業中、椅子を4脚重ね、後方に引きずって移動する時、椅子ごと後ろに倒れて、尻を強く打ってしまった。	60	2	140101	50～ 99
60	2017	6	11～ 12	キャディ業務中、ボールを探しに走り出た際、木の根に足をとられ、バランスを崩して右足首を捻った。	24	19	140301	100 ～ 299
61	2017	6	10～ 11	配達作業中、下り坂を荷物を持ったまま小走りしていた際、足元を滑らせ転倒した。その際、右足首を捻挫し、右肘を裂傷する怪我を負ったものである。	48	2	40301	50～ 99
				自宅を出て会社駐車場（第二駐車場）到着し、車から降りて100メートルほど歩いたところで躓き転倒した。その時に左				100

62	2017	6	8～9	足首をひねり転倒したままで、同じ職場の事務員に支えてもらいながら会社更衣室まで歩いた。しかし左足首が痛む為、病院に行きレントゲンによって骨折が判明した。	58	2	10109	～ 299
63	2017	5	13～ 14	7番ホール同行中、プレーヤーの打球が隣の8番ホールへ反れたため、目視の際の移動中にブロックレールの上を歩いていたら、足が滑ってカート道路上で右足首を痛めた。	19	19	140301	30～ 49
64	2017	5	13～ 14	脚立を使用して作業後に降りる際に、1段目の高さから地面に降りた時に左足を被災した。	51	3	11703	100 ～ 299
65	2017	5	14～ 15	会社のゴミ置き場にて重たいゴミを捨てようと持って歩いている時に、他のゴミを跨いだところ誤って足を踏み外し、足首を捻って負傷した。	39	2	10806	100 ～ 299
66	2017	5	14～ 15	1F廊下で食堂へ伝票を提出しに行った帰りに、水拭き後の水分に滑り、臀部より転倒した。腰部に痛みがあり、立位や歩行が不可となった。	57	2	130201	30～ 49
67	2017	5	21～ 22	当事業場内において、業務終了後、出勤簿に退勤時間を記入する事になっているが、しばらく経っても事務所に現れない為、探しに行ったところ、被災者は床に倒れており、意識はあるものの自力で立ち上がれない状況だった。転倒した際に顎を強打したと思われ、顎からは出血し、歯が欠け、吐き気があった。	31	2	50101	100 ～ 299
68	2017	5	11～ 12	病院内の整形外来待合室前で、患者様に診察終了後の会計ファイルを渡す際に、椅子の脚に躓き転倒した。	66	2	130101	500 ～ 999
69	2017	4	10～ 11	浴室において、利用者の洋服の着衣時に車椅子の背後から前側に移動しようとした際に、左足が車椅子のタイヤに引っ掛かり、転びそうになり、右足で踏ん張ろうとしたが、右足	67	2	130201	50～ 99

				が滑り右膝を床に打ちつけた。				
70	2017	4	13～ 14	生産1課製造区にて調合を行う機械の前を通る際に、土間で足を滑らせ右手をつくように倒れ、上半身右側を強打した。特に痛みがなかったので自己判断で業務を続行したが、せきをした際に右横腹に激痛がはしった。	68	2	10102	100 ～ 299
71	2017	4	14～ 15	調理場から、カゴ容器を日干しするために外部に出ようと非常出口アルミ扉を開けた際に強風で扉が閉まり、左手中指を挟まれ負傷した。	55	7	130101	100 ～ 299
72	2017	4	16～ 17	院内の洗濯室に洗濯物を取りに行き、戻る際に足元にあった洗剤が入っているダンボール箱に気づかず、足がひっかかってしまいその場で膝から転倒してしまった。	74	2	130101	100 ～ 299
73	2017	4	11～ 12	患者更衣室の排水口を清掃する為、洗剤をとりにラウンジを歩いていた時に転倒し、左手第5指を負傷した。	63	2	130101	100 ～ 299
74	2017	4	21～ 22	派遣先の工場内T3ライン盛付室内のトレー洗浄機付近において、使用済みの調理加工具材入れ用番重の洗浄作業中に移動時に足を滑らせて転倒し、尻もちと同時に左手を着き負傷した。ホースで番重を水洗いする作業のため床が濡れていて、力を入れた際に転倒した。（防水滑り止め長ぐつ使用、すり減りなし）	68	2	170101	30～ 49
75	2017	4	8～9	店舗の風除室前の床を清掃中、12?のバケツを動かそうと右手でバケツを持ち後退した際、カーペットに足を引っ掛けお尻から転倒し、床面に左手を強打し、腰と左手首を負傷した。	66	2	150101	300 ～ 499
76	2017	3	15～16	事業場（事務所）内で仕入れ業者との対応業務中、負傷者は、事務所入口を訪れた業者が持参していた伝票にサインをするため、自席を立てて入口に向かって移動していたところ、少し歪みなどのある床に足をとられて転倒し、両膝及び肋骨を負傷した（打撲等）。	74	2	80109	1～9

77	2017	3	16~17	訪問介護サービス利用者宅にて支援中に、台所より他の部屋に移動しようとした際、10cmくらいの敷居（段差）があり、慌てて移動しようとしていたため、右足の小指をぶつけてしまった。	68	2	130201	10~ 29
78	2017	3	12~13	スタッフとランチ面談のため目的地に向かう途中、左足を外側に捻った。	45	2	170101	100 ~ 299
79	2017	3	13~14	食堂ホールで後ろ向きで床のモップ掛けをしている時に、モニターの足に自分の足が引っかかり、尻もちをつき倒れた。	54	2	140209	10~ 29
80	2017	3	9~10	避難訓練の際に机の下に入ろうとした際、子供の足に引っかかり、そのまま転倒し右足をひねった。	60	2	130201	50~ 99
81	2017	3	8~9	駅へ向かう途中、当日は強い風雨で、坂道のマンホールの上を通った際に右足が滑り、左足を捻る形で転倒し負傷した。	26	2	150101	—
82	2017	3	17~18	所内で書類を持って移動する際に電話線に足をひっかけ転倒し、近くにあったレターケースに肩をぶつけて骨折した。	63	2	170209	1~9
83	2017	3	11~12	大浴場で浴室、湯船の清掃の段取り中に、階段が濡れており、昇降中に足元が滑り階段から落下し、腰を強打した。	40	2	140101	10~ 29
84	2017	2	21~22	出張中、懇親会終了後、車に乗り合わせてホテルに戻るために、懇親会会場の駐車場に徒歩で移動中、側溝で足を踏み外し転倒し、左腕を強く打った。	35	2	10805	50~ 99
85	2017	2	21~22	コンベアでの商品仕分作業中、流れてくる商品に意識が集中し移動しようとした時に足元にあるコンベアの配線コードの束に左足が乗り体のバランスを崩し足首を捻った。	28	19	40301	—
86	2017	2	13~14	当施設2階利用者N様の介助中、別の利用者Y様の入浴時間になり、準備の為、1階浴室へ行く廊下を早足で歩いている途中転倒し、右膝を骨折する。	70	2	130201	10~ 29
				ホテル駐車場にてお客様の車を移動する際、隣の土地との段				10~

87	2017	2	10~11	差にて足を踏み外した。	48	1	140101	29
88	2017	2	17~18	被災者は和菓子課の包装場にて桜餅の不足分30個のラベル貼り作業をしていた際、製品ケースの外側表面に汚れが付着していることに気付いた。そして、その汚れを拭き取ろうとしたが、手元にアルコールスプレーがなかった為、隣のラインのアルコールスプレーを取りに行こうと振り返った時に足元にあった台車に右足をとられて後方に転倒し被災した。※ラインは停止していた為、本人は焦ってはいなかった。また台車は誰かが放置したものであった。	61	2	10104	500 ~ 999
89	2017	2	20~21	配達先の庭で足もとが暗く敷石に躓いて転んだ際に膝を強く打ってしまった。翌朝痛みが酷いので医者に行ったところ左膝の皿の骨にヒビが入っているとの診断を受けた。	63	2	40301	—
90	2017	2	20~21	閉門時間になったので、ゲート「L字型・キャスター付き・ノンレール型（7.6m×1.25m）」を押して閉めている最中、閉門位置からずれてしまったので戻そうとゲート先端上部でキャスターの無い側を強く引っ張ったところ、倒れてしまいよけようとしたが左足に当たり負傷した。	55	5	170201	10~ 29
91	2017	2	8~9	梱包作業のため、当社事務所から作業場所へ徒歩で移動していたところ、草地の下り坂で足を滑らせてしまい、転倒した際に左足に乗かってしまったため負傷した。	27	2	10409	10~ 29
92	2017	1	13~ 14	サービスカウンター内を移動中、足元にあった受付済みの商品が入ったカゴにつまずき、前の方に倒れる途中で反転し後向きに倒れ、梱包機の角に後頭部を打ちつけた。	25	2	80209	30~ 49
93	2017	1	6~7	2F更衣所から1Fの作業場へ移動中、あいにくの雨のため小走りで急いだため、店舗前の駐車場（スロープ）で足を滑らして左肩から落下転倒し、左肩あたりを強打した。	39	2	80209	10~ 29
94	2017	1	15~	店の駐輪場で自転車に乗るために歩いていた時に、誤ってつ	57	2	140201	1~9

			16	まずいて転び、手をついた際に右手首を骨折した。				
95	2017	1	5～6	洗濯室の排水口が詰まり、フロアまで水浸しになっていたため、あふれた水を除去する作業中に足を滑らせ転倒し、足を骨折した。	78	2	130201	30～ 49
96	2017	1	10～ 11	ホール清掃時に、物を移動させようとした時に滑ってしまい、うしろに転倒して、右ひざを打撲し、尻の仙骨を折ってしまった。	56	2	140201	—
97	2017	1	7～8	駐車場においてバックで車を止め、事業場に入ろうと車から出て3・4歩歩行した所で転倒した。当日の朝は路面凍結しており、転倒時に右手を路面についたため受傷した。	52	2	130201	—
98	2017	1	10～ 11	工具を持って、場内移動中に段差に足を引っかけて転倒し、頸椎と頭部を負傷した。	62	2	150109	50～ 99
99	2017	1	20～ 21	営業のために開催された事業所等の新年挨拶会に参加し、会終了後に会場を歩行中、会場の段差に気が付かず足を踏み外し転倒し転がり、左足を強打してしまった。	61	2	140101	50～ 99
100	2017	1	13～ 14	トレーラー荷台からトレーラーヘッドを経由して地面に飛び降りた際、安全帯がトレーラーヘッドの手すりに引っ掛かり、頭から転落となり両手をついたが左手首を骨折してしまった。なお、頭部についても落下時にトレーラーにぶつかった形跡が見られる。	56	3	40309	10～ 29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害100事例 \(-2017年\)](#)に戻る。